

AF Zoom-Nikkor 28-80mm f/3.5-5.6 D

Nikon

使用説明書
Instruction Manual
Bedienungsanleitung
Manuel d'utilisation
Manual de instrucciones
Manuale di istruzioni
使用説明書
使用说明书

付属アクセサリー
58mmスプリング式前キャップ
Standard accessories
58mm snap-on front lens cap
Serienmäßiges Zubehör
Aufsteckbarer Frontdeckel 58 mmø
標準配件
58mm彈簧扣鏡頭前蓋

Accessoires standards
Bouchon avant à emboîtement 58 mm
Accesorios estándar
Tapa frontal a presión de 58 mm
Accessori standard
Coperchio anteriore da 58 mm di diam.
标准配件
58mm彈簧扣镜头前盖

J
E
G
F
S
I
Ch
ck

Nikon

CE

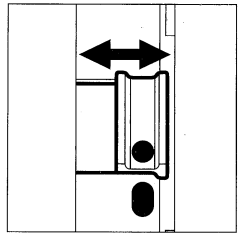
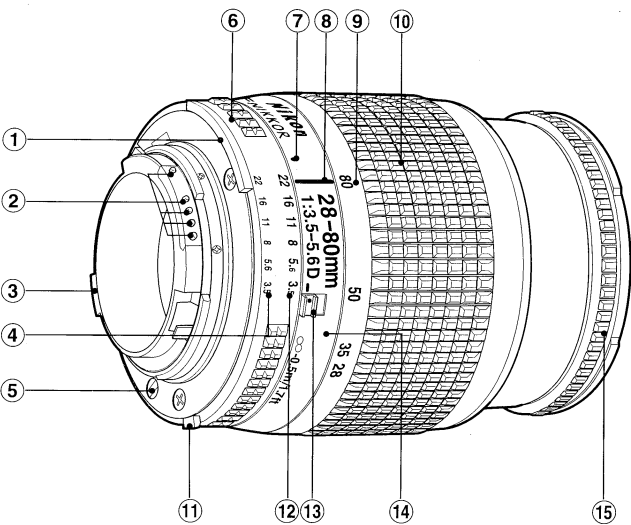
使用説明書の内容が破損などによって判読できなくな
ったときは、当社サービス機関にて新しい使用説明書
をお求めください。(有償)

No reproduction in any form of this manual, in whole
or in part (except for brief quotation in critical
articles or reviews), may be made without written
authorization from NIKON CORPORATION.

NIKON CORPORATION

FUJII BLDG., 2-3, MARUNOUCHI 3-CHOME,
CHIYODA-KU, TOKYO 100, JAPAN
PHONE: 81-3-3214-5311 TELEX: NIKON J22601
FAX: 81-3-3201-5856

Printed in Thailand 9&077-EO10 ®



イラストA Illust. A
Abb. A 圖A
Illust. A 圖A

- 露出計連動ガイド
Meter coupling ridge
Steuerkurve
Index de couplage photométrique
Protuberancia de acoplamiento al
exposímetro
Indice di accoppiamento
dell'esposímetro
測光表耦合脊
測光表耦合脊
- CPU信号接点
CPU contacts
CPU-Kontakte
Contacts CPU
Contactos CPU
Contatti CPU
CPU中央處理器觸點
CPU中央处理器触点
- 開放F値連動ガイド
Aperture indexing post
Anschlag für Blendenkupplung
Borne indicatrice d'ouverture
Pivote indicador de abertura de
diafragma
Indicatore di apertura
光圈指示位
光圈指示位
- ファインダー内直読用絞り目盛
Aperture-direct-readout scale
Skala für direkte Blendenablesung
Echelle de lecture directe des
ouvertures
Escala de lectura directa de
abertura
Scala di lettura diretta delle
aperture
光圈直接讀取刻度
光圈直接读取刻度
- AFカップリング
AF coupling
AF-Kupplung
Couplage AF
Acoplamiento AF
Accoppiamento AF
AF連接
AF连接
- 絞りリング
Aperture ring
Blendenring
Bague des ouvertures
Anillo de aberturas
Anello delle aperture
光圈環
光圈環
- 80mm用絞り指標
Aperture index for 80mm zoom position
Blenden-Index für 80-mm-Zoomstellung
Repère d'ouverture pour la position
zoom 80mm
Indicador de abertura para la posición
de zoom de 80 mm
Indice di apertura per posizione zoom
80 mm
80mm光圈
80mm光圈
- 28mm用絞り指標/着脱指標
Aperture index for 28mm zoom position/
Mounting index
Blenden-Index für 28-mm-Zoomstellung/
Montage-Index
Repère d'ouverture pour la position
zoom 28 mm/Repère de montage
Indicador de abertura para la posición de
zoom de 28 mm/ indicador de montaje
Indice di apertura per posizione
zoom 28 mm/indice di montaggio
28mm光圈/安裝標志
28mm光圈/安裝标志
- 焦点距離目盛
Focal length scale
Brennweitenskala
Echelle des distances focales
Escala de distancias focales
Scala delle distanze focali
焦距刻度
焦距刻度
- ズームリング
Zoom ring
Zoomring
Bague de zoom
Anillo de efecto zoom
Anello zoom
變焦環
变焦环
- 最小絞り信号ガイド(EE連動ガイド)
Minimum aperture signal post
(EE servo coupling post)
Signalstift für kleinste Blende
(Kupplungsstift für automatische
Blendensteuerung)
Borne du signal d'ouverture minimale
(Borne de la servocommande EE)
Borne de señal de abertura mínima
(Borne del acoplador EE)
Indicatore di segnale delle aperture
minime (Indicatore di
servoaccoppiamento EE)
最小光圈信號接線端子
(EE伺服信號耦合端子)
最小光圈信號接線端子
(EE伺服信號耦合端子)
- 絞り目盛
Aperture scale
Blendenskala
Echelle des ouvertures
Escala de aberturas
Scala delle aperture
光圈刻度
光圈刻度
- 最小絞りロックレバー
Minimum aperture lock lever
Verriegelung für kleinste Blende
Verrou de l'ouverture minimale
Bloqueo de abertura mínima
Blocco apertura minima
最小光圈鎖定鈕
最小光圈鎖定鈕
- レンズ鏡筒
Lens barrel
Objektivtubus
Barillet d'objectif
Tubo portallentes
Cilindro obiettivo
鏡頭筒
镜头筒
- フォーカスリング
Focus ring
Einstellring
Bague de mise au point
Anillo de enfoque
Anello di messa a fuoco
聚焦環
聚焦环

安全上のご注意

ご使用の前にこの「使用説明書」をよくお読みのうえ、十分に理解してから正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

表示について

製品を安全に正しく使用していただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、重要な内容を記載しています。

表示と意味は次のようになっています。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は、注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



⊘記号は、禁止（してはいけないこと）の行為を告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は、行為を強制すること（必ずすること）を告げるものです。図の中や近くに具体的な強制内容（左図の場合は電池を取り出す）が描かれています。

警告



分解したり修理・改造をしないこと
感電したり、異常動作をしてケガをすることがあります。



落下などによって破損し、内部が露出したときは、露出部に手を触れないこと
感電したり、破損部でケガをすることがあります。
カメラの電池を抜いて、販売店または当社サービス機関に修理を依頼して下さい。



水につけたり水をかけたりしないこと
発火したり感電することがあります。



発熱、発煙、焦げ臭いなどの異常時は、速やかにカメラの電池を取り出すこと



そのまま使用すると火災、火傷の原因となります。
カメラの電池を取り出す際、火傷に十分注意すること。
カメラの電池を抜いて、販売店または当社サービス機関に修理を依頼して下さい。



可燃ガスの雰囲気の中で使用しないこと
爆発、火災の原因になることがあります。



レンズまたはカメラで直接太陽や強い光をみないこと
失明や視力障害になることがあります。

注意



ぬれた手で操作しないこと
感電の原因となります。



製品および付属品は、幼児の手の届かない所に保管すること
ケガをする恐れがあります。



使用しないときは、レンズにキャップをつけるか太陽光のあたらない所に保管すること
太陽光がレンズに入射し、発火の原因となります。

このたびは、ニッコールレンズをお買い上げいただきありがとうございました。このレンズは、ニコンのAF〔オートフォーカス（F3AF用を除く）〕カメラと組み合わせますと、オートフォーカス撮影が可能です。フォーカスリングをマニュアル(手動)で回転させて行なうマニュアルフォーカスも可能です。また、被写体までの距離情報をカメラボディ側に伝達する機能を備え、3D 測光機能を持ったカメラとの組み合わせ時により的確な露出制御を実現する3D-マルチパターン測光・3D-マルチBL調光を可能とします。高性能で軽量、コンパクトなズームレンズです。ニコン独自の非球面レンズを採用しているためコントラスト、解像性に優れています。焦点距離は広角28mmから望遠80mmまでの領域をカバーし、最短撮影距離は0.5mです。一般記念撮影、スナップ写真から速写性の要求される撮影や、昆虫、花などの簡単な接写まで、幅広い用途に対応することができます。

注記

- 下記のアクセサリはCPU信号接点等を損傷しますので、直接このレンズに取り付けしないでください。
オート接写リングPK-1、PK-11、K1リング、オートリングBR-4（PK-11リングの代わりにはPK-11A、オートリングBR-4の代わりにはBR-6をご使用ください。）
また、上記以外のアクセサリにつきましても、カメラボディとの組み合わせによりご使用できないことがあります。アクセサリの使用に際しては、必ずご使用の各カメラボディの使用説明書も併せてご参照ください。
- DX-1ファインダー(ニコンF3AF用)と組み合わせてのご使用はできません。

ファインダースクリーンとの組み合わせ(裏面参照)

ニコンF5、F4、F3シリーズカメラボディには多種類のファインダースクリーンがあります。レンズのタイプや撮影条件に合わせてご使用ください。
(なお、ご使用に際しては必ず各カメラボディの使用説明書を併せてご参照ください。)

開放F値の変化について

このレンズはズーミングによって焦点距離が変化しますが、それに伴って開放F値が3.5～5.6まで変化します。焦点距離が28mmの時はF3.5、80mmの時はF5.6となり、約4/3段変化します。
TTL露出計付きカメラボディを使用する場合は開放F値が変化しても適正な露出を得られますが、単独露出計を使用するときなど正しく絞り値を設定する場合には次のように行ってください。
焦点距離28mm時は長い白色の絞り指標に、80mm時は短い白色の絞り指標に絞り目盛りを合わせます。中間の焦点距離のときは長い白色の指標と短い白色の指標の中間に合わせます。

スピードライト使用時の注意



注意



目の近くでスピードライトを発光しないこと
一時的な視力障害になることがあります。
発光禁止

このレンズではズーミングによって開放F値、絞り値共に変化しますので、下記のようにしてご使用ください。

- TTL調光による撮影を行う場合（SB-28、SB-27、SB-26、SB-25、SB-24、SB-23、SB-22、SB-20、SB-17、SB-16A・16B等使用時）：開放F値の変化と無関係に適正な露出を得ることができます。ただし、ズーミングによって絞り値が変化するため、調光距離範囲が変化しますので注意してください。
- 外部自動調光・マニュアル撮影を行う場合：スピードライトの調光F値（絞り値）をレンズのF値に合わせてセットする必要がありますが、そのときの絞り指標は長い指標と短い指標の中間を使用すると焦点距離全域にわたってほぼ適正な露出を得ることができます。

最小絞りロックレバー(イラストA参照)

プログラム撮影時や、シャッター優先による撮影時は、絞りリングを最小絞り目盛り(オレンジ色)で固定することができます。ロック方法は、まずレンズの絞りリングの(22)を着脱指標まで回転させ、次に最小絞りロックレバーを絞りリングの方向にスライドさせて行います。このとき最小絞りロックレバーの白色の指標と鏡筒上のオレンジ色の線が合う位置まで確実にスライドさせてください。ロックの解除は、ロックしたときと反対方向にロックレバーをスライドさせてください。

レンズ取扱い上の注意



警告



シンナーやベンジンなどの有機溶剤をレンズの清浄に使用しないこと
火災や健康障害の原因となります。
製品を破損します。
使用禁止

- レンズの清掃は、ホコリを拭う程度にしてください。万一指紋がついたときは、柔らかい清潔な木綿のふきんに市販のレンズクリーナーを少量湿らせ、中心から外側へ渦巻状に、拭きムラ、拭き残りのないよう注意して拭いてください。
- レンズ表面の汚れや傷を防ぐために、NCフィルターの使用をおすすめします。レンズの保護には、フードも役立ちます。
- レンズをご使用にならないときは、レンズの前後に必ずキャップをしておいてください。
- 長期間お使いにならないときや保管の際は、カビあるいはサビを防ぐため、高温多湿のところや直射日光の当たるところ、また、ナフタリンや樟脳のあるところは避けて、風通しのよい場所に保管してください。
- レンズを水に落したり濡らしたりすると、部品がサビつくなどして故障の原因となりますので注意してください。
- このレンズの外観の一部には強化プラスチックを使用しておりますが、極端に温度が高くなると変形する場合があります。ストロボの前等、高温となる場所に置くことは避けてください。
- AF作動中はレンズの回転部分にふれないでください。

アクセサリ

別 売 り		
58mmねじ込み式フィルター バヨネットフードHB-10 ハードケースCL-32S	裏ぶたLF-1 ソフトケースNo.62	㊏テレコンバーターTC-201S ㊏テレコンバーターTC-14AS

- ㊏ニコンAF(オートフォーカス)カメラにこのレンズを取り付けたままフィルター、フードなどを着脱する場合、必ずカメラのフォーカスモードをMに切換えて行ってください。

仕様

焦点距離：28mm～80mm
最大口径比：1：3.5～5.6
レンズ構成：7群7枚
画角：74°～30°10′
焦点距離目盛：28、35、50、80
撮影距離：∞～0.5m（1.7ft）
撮影距離情報：カメラボディへの撮影距離情報出力可能
ズーミング：ズームリングによる回転式
ピント合わせ：フォーカスリングによる回転式
絞り目盛：3.5、5.6、8、11、16、22 ファインダー内直読用絞り目盛併記
最小絞りロック：ロックレバーによりf/22にロック可能
絞り方式：自動絞り
測光方式：CPU・AI方式のカメラボディでは開放測光、従来方式のカメラボディでは絞り込み測光
マウント：ニコンFマウント
アタッチメントサイズ：58mm（P=0.75mm）
大きさ：約66mm(最大径)×69mm(長さ：バヨネット基準面からレンズ先端まで)、全長約77mm
重量：約220g

English

Thank you for your kind patronage of Nikon.
Features of the AF Zoom-Nikkor 28-80mm f/3.5-5.6 D lens are:

- Compact and lightweight zoom lens
 - Closest focus distance of 0.5m (1.7 ft.)
 - Distance information used for 3D Matrix Metering or the 3D Multi-Sensor
Balanced Fill-Flash will be transmitted instantly from the lens to the camera body.
- Before using your new lens, read the following carefully so you get the most out of your lens now and for years to come.

Important!

- Be careful not to soil or damage the CPU contacts.
- Do not attach the following accessories to the lens, as they might damage the lens' CPU contacts:
Auto Extension Ring PK-1, Auto Extension Ring PK-11*, K1 Ring, Auto Ring BR-4**.
- Other accessories may not be suitable for use with certain cameras. For details, carefully read the camera's instruction manual.
- This lens cannot be used with AF Finder DX-1 attached to the Nikon F3AF camera.
* Use PK-11A instead.
** Use BR-6 instead.

Recommended Focusing Screens

Various interchangeable focusing screens are available for Nikon cameras to suit any type of lens or picture-taking situation. Those which are recommended for use with your lens are listed on the reverse side of this sheet.

Variable Aperture

Zooming the lens in from 28mm to 80mm decreases the maximum aperture by 4/3 f/stop. For cameras without TTL metering, you need to adjust aperture. For this purpose, the lens has two aperture indexes. The long-white index is used for the 28mm focal length setting; the short-white index, for the 80mm setting. For intermediate focal length settings, align the aperture ring between the two indexes.

Flash Photography Care

Because lens aperture varies according to focal length setting, special care is required when performing flash photography.

For TTL Automatic Flash Photography

When the flash-to-subject distance approaches either the near or far limit of the automatic shooting range as you zoom in or out, aperture may need to be adjusted.

For Non-TTL Automatic or Manual Flash Photography

Slight adjustment of the aperture is required. Using the intermediate setting between the long and short aperture indexes gives you approximately correct exposures for all focal length settings.

Minimum Aperture Lock (Illust. A)

For programmed auto or shutter-priority auto shooting, use the minimum aperture lock lever to lock the lens aperture at f/22.

- 1.Set the lens to its minimum aperture (f/22).
- 2.Slide lock lever in the direction of the aperture ring and so the white dot on the lever aligns with the orange dot. (See illust.)
- 3.To release the lock, slide lever in reverse direction.

Lens Care

- Clean lens surface with a blower brush. To remove dirt and smudges, use a soft, clean cotton cloth or lens tissue moistened with ethanol (alcohol) or lens cleaner. Wipe in a circular motion from center to outer edge, taking care not to leave traces and not to touch the other lens parts.
- Never use thinner or benzine to clean the lens.
- To protect the lens surface from dirt or damage, the use of an NC filter is recommended at all times. The lens hood also helps to protect the lens.
- Keep the lens cap in place whenever the lens is not in use.
- If you will not use the lens for a long time, protect it from rust and mold by storing it in a cool, dry place. Also, do not store in direct sunlight, and keep it away from naphthalene or camphor.
- Be careful not to get the lens wet or drop it in water. Water on the lens may cause malfunction.
- Reinforced plastic is used for some parts in the lens unit; to avoid damage, take extra care to never leave the lens in an excessively hot place.
- Do not touch rotating parts when the lens is in operation.

Optional Accessories

58mm screw-in filters	Flexible lens pouch No.62
Bayonet hood HB-10	Teleconverter TC-201
Hard lens case CL-32S	Teleconverter TC-14A
Rear lens cap LF-1	

- When attaching/detaching a hood or filter to/from the lens mounted on the Nikon autofocus camera body, set the focus mode to M.

Specifications

- Focal length:** 28mm to 80mm
Maximum aperture: f/3.5 to f/5.6
Lens construction: 7 elements in 7 groups
Picture angle: 74°—30°10'
Focus distance: 0.5m (1.7 ft) to infinity (∞)
Distance information: Output into camera body
Focal length scale: 28mm, 35mm, 50mm, and 80mm
Focus control: Via focusing ring
Zoom control: Via zoom ring
Aperture scale: f/3.5, 5.6, 8, 11, 16 and 22 on both standard and aperture-direct-readout scales
Minimum aperture lock: Provided by minimum aperture lock lever
Diaphragm: Fully automatic
Exposure measurement: Via full-aperture method with AI cameras or cameras with CPU interface system; via stop-down method for other cameras
Mount: Nikon bayonet mount
Attachment size: 58mm (P=0.75mm)
Dimensions: Approx. 66mm (2.6 inches) dia. x 69mm (2.7 inches) extension from the camera's lens mounting flange; overall length is approx. 77mm (3.0 inches)
Weight: Approx. 220 g (7.8 oz)

Deutsch

Wir danken Ihnen für das Vertrauen, daß Sie Nikon mit dem Kauf dieses Objektivs entgegengebracht haben.
Das AF Zoom-Nikkor 28-80 mm f/3,5-5,6 D zeichnet sich durch folgende Merkmale aus:

- Kompakt und leicht
- Naheinstellgrenze 0,5 m
- D-Charakteristik zur Nutzung der 3D-Matrixmessung bzw. des 3D-Multi-Sensor-Aufhellblitzes.

Bitte lesen Sie die folgende Beschreibung sorgfältig durch, damit Sie viele Jahre ungetrübte Freude an diesem Objektiv haben.

Wichtig!

- Die CPU-Kontakte unter keinen Umständen verschmutzen oder beschädigen.
- Folgendes Zubehör nicht am Objektiv anbringen, weil andernfalls die CPU-Kontakte beschädigt werden können:
Automatik-Zwischenring PK-1, Automatik-Zwischenring PK-11*, Ring K1 und Automatik-Zwischenring BR-4**.
- Anderes Zubehör ist möglicherweise für bestimmte Kameras nicht geeignet. Lesen Sie sorgfältig die Anleitungen zu Ihrer Kamera.
- Dieses Objektiv kann nicht verwendet werden, wenn der Autofokussucher DX-1 an der Nikon F3AF angebracht ist.
* Stattdessen PK-11A verwenden.
** Stattdessen BR-6 verwenden.

Empfohlene Einstellscheiben

Für Nikon-Kameras stehen verschiedene, auswechselbare Einstellscheiben zur Verfügung, um jedem Objektiv und jeder Aufnahmesituation gerecht zu werden. Die zur Verwendung mit Ihrem Objektiv empfohlenen Einstellscheiben sind aufgelistet.

Änderung der Blende

Beim Zoomen von 28 mm auf 80 mm verringert sich die Blendenöffnung um etwa 4/3 Blendenstufe. Für Kameras ohne TTL-Messung bedeutet dies, daß die Blende korrigiert werden muß. Dafür besitzt das Objektiv zwei Blenden-Einstellindizes. Die lange weiße Markierung gilt für die Brennweiteneinstellung von 28 mm, die kurze weiße für 80 mm. Für Brennweiten-Zwischenwerte ist die Blende zwischen diese beiden Indizes zu stellen.

Blitzaufnahmen

Weil die Blende bei Änderung der Brennweite ebenfalls variiert, sind beim Blitzen folgende Punkte zu beachten:

TTL-Blitzautomatik

Wenn die Distanz zwischen Blitzgerät und Motiv an der vorderen oder hinteren Grenze des automatischen Aufnahmebereichs liegt, muß beim Verstellen der Brennweite die Blende angepaßt werden.

Automatik-Blitzaufnahmen ohne TTL oder manuelle Blitzbelichtungsregelung

Eine geringfügige Änderung der Blende ist erforderlich. Stellen Sie den kompensierten Blendenwert zwischen die lange und die kurze weiße Markierung, erhalten Sie grob die korrekte Belichtung für alle Brennweiteneinstellungen.

Verriegelung für kleinste Blende (Abb. A)

Verwenden Sie für Programmatomatik oder Blendenaomatik mit Zeitvorwahl den Hebel für Verriegelung der kleinsten Blende, um die Blende bei f/22 zu verriegeln.

1. Stellen Sie das Objektiv auf die kleinste Blende ein (f/22).
2. Schieben Sie den Verriegelungshebel in die Richtung des Blendenrings, so daß der weiße Punkt auf dem Hebel mit dem orangen Punkt ausgerichtet ist. (Siehe Abb.)
3. Zur Freigabe der Verriegelung schieben Sie den Hebel in die umgekehrte Richtung.

Objektivpflege

- Reinigen Sie die Linsenoberfläche zunächst mit einem Blasepinsel. Benutzen Sie zur weitergehenden Reinigung ein mit reinem Alkohol befeuchtetes weiches und sauberes Baumwolltuch bzw. Linsenreinigungspapier. Wischen Sie dabei in einer größer werdenden Kreisbewegung von innen nach außen.
- Zum Reinigen des Objektivs unter keinen Umständen Verdünner oder Benzin verwenden.
- Die Frontlinse des Objektivs sollte grundsätzlich durch das Filter NC geschützt werden. Auch die Gegenlichtblende bewährt sich als Linsenschutz.
- Bei Nichtbenutzung sollte der vordere Objektivdeckel grundsätzlich aufgesetzt bleiben.
- Wenn Sie das Objektiv längere Zeit unbenutzt lassen, bewahren Sie es an einem kühlen, trockenen Ort auf, um Rost und Schimmelbefall zu vermeiden. Schützen Sie das Objektiv vor direkter Sonneneinstrahlung und vermeiden Sie die Nähe von Naphtalin und Kampfer.
- Schützen Sie das Objektiv vor Wasser und Feuchtigkeit. Nässe auf dem Objektiv kann zu Funktionsstörungen führen.
- Bestimmte Bauteile des Objektivs sind aus verstärkten Kunststoffen gefertigt. Um Schäden zu vermeiden, darf das Objektiv niemals Plätzen mit extrem hoher Wärme ausgesetzt werden.
- Während des Objektivbetriebs keine bewegenden Teile berühren.

Sonderzubehör	
58-mm-Einschraubfilter	Objektivbeutel Nr. 62
Gegenlichtblende HB-10 mit Bajonettfassung	Telekonverter TC-201
Fester Objektivköcher CL-32S	Telekonverter TC-14A
Hinterer Objektivdeckel LF-1	

- Wenn das Objektiv an einer Nikon-Autofokus-Kamera angebracht ist, muß die Kamera zum Anbringen/Abnehmen einer Gegenlichtblende oder eines Filters auf Fokussiermodus M geschaltet sein.

Technische Daten

Brennweite: 28 bis 80 mm
Lichtstärke: 1:3,5 bis 1:5,6
Optische Konstruktion: 7 Elemente in 7 Gruppen
Bildwinkel: 74° bis 30°10'
Entfernungs: 0,5 m bis Unendlich (∞)
Entfernungsdaten: Werden an Kameras übertragen
Brennweitenskala: 28 mm, 35 mm, 50 mm und 80 mm
Entfernungseinstellung: Über Einstellring
Brennweiteneinstellung: Über Zoomring
Blendenskala: f/3,5, 5,6, 8, 11, 16 und 22 auf der normalen und der Skala für Blendeneinspiegelung
Verriegelung der kleinsten Blende: Mittels Schalter
Blendentyp: Vollautomatisch
Belichtungsmessung: Offenblendenmessung für AI-Kameras und Kameras mit CPU-Interface-System, Arbeitsblendenmessung bei allen anderen Kameras
Objektivfassung: Nikon-Bajonettanschluß
Frontgewinde: 58 mm (P=0,75 mm)
Abmessungen: ca. 66 mm Durchmesser x 69 mm Länge bis Montageflansch; Gesamtlänge ca. 77 mm
Gewicht: ca. 220 g

Français

Nikon vous remercie d'avoir porté votre choix sur son AF Zoom-Nikkor 28-80mm f/3,5-5,6 D, dont les caractéristiques sont les suivantes:

- Objectif zoom compact et léger
- Distance de mise au point minimale de 0,5 m (1,7 pied)
- Les informations de distance utilisées pour la mesure matricielle 3D ou le dosage auto/ flash ambiance multi-capteur sont instantanément transmises de l'objectif au boîtier.

Lisez attentivement les paragraphes suivants avant d'utiliser votre nouvel objectif, les quelques minutes ainsi passées vous permettront de tirer le meilleur de votre objectif tout de suite et pour des années.

Important!

- Veiller à ne pas salir ou endommager les contacts CPU.
- Ne pas fixer les accessoires suivants sur un objectif, car ils peuvent endommager les contacts CPU de l'objectif:
Bague d'auto-rallonge PK-1, Bague d'auto-rallonge PK-11*, Bague K1, Auto Bague BR-4**.
- Les autres accessoires peuvent ne pas convenir à certains boîtiers. Pour les détails, lire attentivement le manuel d'utilisation de l'appareil.
- Cet objectif ne peut pas s'employer à l'intention du viseur AF DX-1 fixé à l'appareil F3AF Nikon.
- * Utiliser la PK-11A à la place.
- ** Utiliser la BR-6 à la place.

Verres de visée recommandés

Différents verres de visée interchangeables peuvent être montés sur les appareils photo Nikon. Ils sont utilisables avec tous les types d'objectifs et dans toutes les situations de prise de vue. Les verres de visée recommandés pour votre objectif sont répertoriés dans le tableau.

Ouverture variable

Pour des distances focales allant de 28 mm à 80 mm, l'ouverture maximale diminue d'environ 4/3 par repère d'ouverture. Pour les appareils sans mesure TTL, il est nécessaire de régler l'ouverture. Par conséquent, le AF Zoom-Nikkor 28-80 mm f/3,5-5,6 D comporte deux points d'index des ouvertures:l'index blanc long sert pour le réglage en 28 mm, et le blanc court pour le réglage en 80 mm. Pour le réglage de distance focale intermédiaire, amenez la bague des ouvertures entre les deux index.

Conseils pour la photographie au flash

Il y a lieu de prêter une attention particulière quand vous photographiez avec un flash, parce que l'ouverture maximum de cet objectif varie considérablement en fonction des réglages de distance focale.

Photographie automatique TTL au flash

Si la distance flash-sujet est proche de la limite inférieure ou supérieure de la plage de prise de vue en mode auto, l'ouverture peut devoir être changée selon les distances focales.

Photographie au flash en mode auto non-TTL ou semi automatique

Un léger ajustement est nécessaire. L'utilisation des réglages intermédiaires figurant entre les index des ouvertures permet d'obtenir l'exposition pratiquement correcte sur tous les réglages de distance focale.

Verrou de l'ouverture minimale (Illust. A)

- Pour une prise de vue automatique programmée ou priorité- obturation, utilisez le levier du verrou de l'ouverture minimale pour verrouiller l'ouverture minimale (f/22).
- 1.Réglez l'objectif sur son ouverture minimale (f/22).
 - 2.Glissez le levier de verrou vers la direction de la bague des ouvertures de sorte que le point blanc sur le levier fasse face au point orange. (Voir illust.)
 - 3.Pour relâcher le verrou, glissez le levier dans la direction opposée.

Soins à apporter à votre objectif

- Nettoyez la surface de l'objectif avec un pinceau soufflant. Pour enlever la saleté et les taches, utilisez un chiffon doux en coton ou une étoffe de nettoyage pour objectif, légèrement imprégné d'alcool éthylique ou de liquide de nettoyage pour objectif. Essuyez avec des mouvements circulaires du centre vers l'extérieur, en prenant soin de ne pas laisser de traces et de ne pas toucher les autres parties de l'objectif.
- Ne jamais utiliser de diluants ou de benzine pour nettoyer l'objectif.
- Pour protéger la surface de l'objectif de la saleté et des dommages, utilisez le filtre NC. Le parasoleil aide aussi à protéger l'objectif.
- Laissez le capuchon d'objectif en place quand l'objectif n'est pas utilisé.
- Si vous n'utilisez pas l'objectif pendant une longue période de temps, protégez-le contre la rouille et l'humidité en le rangeant dans un endroit sec et frais. Ne le rangez également pas en plein soleil et tenez-le éloigné de la naphtaline ou du camphre.
- Prenez garde de ne pas mouiller les lentilles, a fortiori de les laisser tomber dans l'eau, celle ci provoquerait des défauts.
- Certaines pièces de l'objectif sont en plastique renforcé; pour éviter toute détérioration, ne pas ranger l'objectif dans un endroit excessivement chaud.
- Ne pas toucher les pièces rotatives quand l'objectif est en action.

Accessoires en option	
Filtres vissants 58 mm	Pochette souple N° 62
Parasoleil à baïonnette HB-10	Téléconvertisseur TC-201
Etui rigide CL-32S	Téléconvertisseur TC-14A
Bouchon arrière LF-1	

- Lors de la fixation/dépose du capuchon ou du filtre vers/depuis l'objectif monté sur l'appareil autofocus Nikon, positionnez le mode de mise au point sur M.

Caractéristiques

- Distance focale:** 28 mm à 80 mm
Ouverture maximum: f/3,5 à f/5,6
Construction optique: 7 éléments en 7 groupes
Champ angulaire: 74°—30°10'
Distances de mise au point: 0,5 m à l'infini (∞)
Données relatives à la distance: Figurent pour les appareils
Echelle des distances focales: 28 mm, 35 mm, 50 mm et 80 mm
Contrôle de mise au point: Par bagues de mise au point
Contrôle de zooming: Par bague de zooming
Echelle des ouvertures: f/3,5, 5,6, 8, 11, 16 et 22 sur les deux normes et les échelles de lecture directe d'ouverture
Verrou de l'ouverture minimale: Par levier de verrou de l'ouverture minimale
Diaphragme: Entièrement automatique
Mesure de l'exposition: Par la méthode à pleine ouverture pour appareils AI ou les appareils avec le système d'interface CPU; par la méthode à ouverture réelle avec les autres appareils
Monture: Monture à baïonnette Nikon
Taille des accessoires: 58 mm (P=0,75 mm)
Dimensions: Env. 66 mm diam. x 69 mm rallonge de la bride de montage d'objectif de l'appareil; distance hort-tout, env. 77 mm
Poids: Env. 220 g

Español

Muchas gracias por utilizar los productos Nikon.
Algunas características de los objetivos AF Zoom-Nikkor 28-80 mm f/3,5-5,6 D son:

- Objetivo zoom compacto y ligero
- Distancia de enfoque mínima de 0,5 m (1,7 pies)
- La información de distancia utilizada para la medición matricial 3D o para el flash de relleno equilibrado multisensor 3D se transmitirá instantáneamente del objetivo a la cámara.

Antes de utilizar su nuevo objetivo, lea cuidadosamente las siguientes instrucciones, con el fin de obtener el mayor rendimiento de su nuevo objetivo ahora y durante muchos años más.

¡ Importante !

- Tenga cuidado de no ensuciar ni dañar los contactos de la CPU.
 - No monte los siguientes accesorios en el objetivo, pues se pueden dañar los contactos de la CPU del mismo:
Anillo Automático de Extensión PK-1, Anillo Automático de Extensión PK-11*, Anillo K1, Anillo Automático BR-4**.
 - Otros accesorios pueden resultar inadecuados para ciertos tipos de cuerpo de cámara. Para más detalles, lea cuidadosamente el manual de instrucciones de la cámara.
 - Este objetivo no puede ser utilizado con el Visor AF DX-1 anexo a la cámara F3AF de Nikon.
- * Utilise el PK-11A, en su lugar.
** Utilise el BR-6, en su lugar.

Pantallas de enfoque recomendadas

Existen varias pantallas de enfoque intercambiables para las cámaras Nikon aptas para todo tipo de objetivo o situación fotográfica. Las pantallas recomendadas para ser utilizadas con este objetivo aparecen listadas al reverso de esta hoja.

Abertura variable

Al cambiar la distancia focal del objetivo desde 28 mm hasta 80 mm, la abertura máxima disminuye 4/3 valor f/detención. Con este fin, el objetivo posee dos puntos indicadores de abertura. El punto blanco largo se utiliza para el ajuste de distancia focal de 28 mm; el punto blanco corto para el ajuste de 80 mm. Para ajustes de distancia focal intermedia, alinee el anillo de apertura entre los dos índices.

Cuidados para fotografía con flash

Debido a que la abertura del objetivo varía de acuerdo con el ajuste de la distancia focal, al tomar fotografías con flash es necesario prestar especial atención.

Para fotografía con flash automático TTL

Cuando la distancia entre el flash y el objeto se encuentra ya sea en el límite próximo o lejano del alcance del enfoque automático, puede ser necesario ajustar la abertura al modificar la distancia focal del objetivo.

Para fotografía con flash automático que no sea del tipo TTL o con flash manual

Es necesario efectuar un ligero ajuste de la abertura. La utilización de ajustes intermedios entre los indicadores de aberturas largo y corto le permite exposiciones aproximadamente correctas para todos los ajustes de distancias focales.

Bloqueo de abertura mínima (Ilust. A)

Para operación automática programada o con prioridad al obturador, utilice la palanca de bloqueo de abertura mínima para bloquear la abertura del objetivo en f/22.

- 1.Coloque el objetivo a su abertura mínima (f/22).
- 2.Deslice la palanca de bloqueo en la dirección del anillo de abertura de tal manera que el punto blanco de la palanca se alinee con el punto anaranjado. (Vea la ilustración.)
- 3.Para liberar el bloqueo, deslice la palanca en la dirección inversa.

Cuidado del objetivo

- Limpie la superficie del objetivo con un cepillo en pomo. Para eliminar la suciedad y las manchas, utilice un paño de algodón suave y limpio o un papel para cristales empapado en etanol (alcohol) o limpiador de cristales. Limpie con un movimiento circular del centro al borde exterior, cuidando de no dejar marcas y de no tocar las otras partes del objetivo.
- Para limpiar el objetivo, no utilice nunca ni solvente ni bencina.
- Para proteger la superficie del objetivo de suciedad y de daños, se recomienda utilizar permanentemente un filtro NC. El parasol asimismo ayuda a proteger el objetivo.
- Deje colocada la tapa del objetivo cuando no lo utilice.
- Si usted no va a usar el objetivo por un período de tiempo prolongado, protéjalo contra la oxidación y el moho almacenándolo en un lugar fresco y seco. Además, no lo almacene a la luz solar directa, y manténgalo alejado de la naftalina o alcanfor.
- Asegúrese de no mojar el objetivo ni dejarlo caer en agua. El agua puede causar mal funcionamiento del objetivo.
- Se utiliza plástico reforzado en algunas partes de la unidad de objetivo; para evitar daños, tenga cuidado adicional para nunca dejar el objetivo en un lugar excesivamente caliente.
- No toque las piezas giratorias cuando está funcionando el objetivo.

Accesorios opcionales

Filtros con rosca de 58 mm	Estuche blando para el objetivo N° 62
Parasol a bayoneta HB-10	Teleconvertidor TC-201
Estuche duro para el objetivo CL-32S	Teleconvertidor TC-14A
Tapa trasera del objetivo LF-1	

- Cuando instale/retire el parasol o filtro al/del objetivo montado en un cuerpo de cámara autofocus Nikon, coloque el modo de enfoque en M.

Especificaciones

- Distancia focal:** 28 mm a 80 mm
Abertura máxima: f/3,5 a f/5,6
Construcción del objetivo: 7 elementos en 7 grupos
Angulo fotográfico: 74° a 30°10'
Distancia de enfoque: 0,5 m hasta infinito (∞)
Datos de distancia Salida en las cámaras
Escala de distancias focales: 28 mm, 35 mm, 50 mm y 80 mm
Control de enfoque: Mediante anillo de enfoque
Control de efecto zoom: Mediante anillo de efecto zoom
Escala de aberturas: f/3,5, 5,6, 8, 11, 16 y 22 tanto en la escala normal como en la de lectura directa de aberturas
Bloqueo de abertura mínima: Se suministra por palanca de bloqueo de abertura mínima
Diafragma: Totalmente automático
Medición de la exposición: Por medio del método de plena abertura para cámaras AI o cámaras con el sistema de interface CPU; por medio del método de diafragmado para otras cámaras
Montura: Tipo bayoneta de Nikon
Tamaño de los accesorios: 58 mm (P=0,75 mm)
Dimensiones: Aprox. 66 mm (2,6 pulgadas) de diám. x 69 mm (2,7 pulgadas) de extensión desde la pestaña de montaje del objetivo existente en la cámara; la longitud total es de aproximadamente 77 mm (3,0 pulgadas)
Peso: Aprox. 220 g (7,8 onzas)

Italiano

Grazie per aver acquistato un prodotto Nikon.
Le funzioni dell'obiettivo AF Zoom-Nikkor 28-80 mm f/3,5-5,6 D sono le seguenti:

- Obiettivo zoom compatto e leggero
- Distanza di messa a fuoco minima di 0,5 m
- Le informazioni sulla distanza usate per la misurazione Matrix 3D o per l'esposizione Fill-Flash con bilanciamento a sensore multiplo 3D saranno trasmesse istantaneamente dall'obiettivo al corpo della fotocamera.

Prima di utilizzare il nuovo obiettivo, leggete attentamente le seguenti istruzioni per ottenere i migliori risultati per molti anni a venire.

Importante:

- Non sporcare o danneggiare i contatti CPU.
- Per evitare di danneggiare i contatti CPU, evitare di attaccare i seguenti accessori all'obiettivo:
Anello di autoestensione PK-1, Anello di autoestensione PK-11*, Anello K1, Anello auto BR-4.**
- Gli altri accessori possono non essere adatti all'uso con alcuni apparecchi. Per i particolari, leggere attentamente il manuale di istruzioni dell'apparecchio.
- Questo obiettivo non può essere utilizzato se all'apparecchio Nikon F3AF è già stato inserito il visore AF DX-1.

* Usare invece il PK-11A.

** Usare invece il BR-6.

Filtri di messa a fuoco raccomandati

Vari filtri di messa a fuoco sono a disposizione per le fotocamere Nikon per far fronte ad ogni situazione di ripresa. Si danno in lista sul retro di questo foglio quelli raccomandati per il Vostro obiettivo.

Apertura variable

Regolando lo zoom da 28 mm a 80 mm l'apertura massima diminuisce di circa 4/3 di un valore di apertura. Per gli apparecchi senza misurazione TTL, è necessario regolare l'apertura. A questo fine, lo AF Zoom- Nikkor 28-80 mm f/3,5-5,6 D ha due contrassegni per indicare l'apertura; uno bianco lungo per la posizione 28 mm e uno bianco corto per la posizione 80 mm. Per ottenere lunghezze focali intermedie, allineare l'anello di apertura tra i due contrassegni.

Fotografie con flash

Poiché l'apertura dell'obiettivo varia a seconda della lunghezza focale, le fotografie con flash richiedono particolari accorgimenti.

Fotografie con flash automatico TTL

Quando la distanza flash-oggetto raggiunge i limiti consentiti per la ripresa automatica, il valore di apertura dovrà essere regolato manualmente per utilizzare lo zoom.

Fotografia senza TTL automatico o con flash manuale

Richiede che l'apertura venga regolata. Potrete ottenere con approssimità la corretta esposizione in tutte le lunghezze focali usando una regolazione intermedia fra i contrassegni di apertura lungo e corto.

Blocco apertura minima (Fig. A)

Per fotografie automatiche o con precedenza data all'otturatore, usare la leva del blocco di apertura minima per bloccare l'apertura dell'obiettivo a f/22.

- 1.Regolare l'obiettivo nella sua apertura minima (f/22).
- 2.Spostare la leva di bloccaggio nella direzione dell'anello di apertura per allineare il punto bianco della leva con il punto arancione. (Vedere la figura.)
- 3.Per disimpegnare il sistema di bloccaggio, spostare la leva nella direzione opposta.

Cura dell'obiettivo

- Pulire la superficie della lente con uno spazzolino a soffietto. Per rimuovere sporco e macchie, usare un panno di cotone morbido o un panno per lenti imbevuto di etanolo (alcol) o di un pulitore per lenti. Passare il panno con un movimento circolare dal centro verso il bordo esterno, facendo attenzione a non lasciare tracce e a non toccare le altre parti dell'obiettivo.
- Non usare diluenti o benzina per pulire l'obiettivo.
- Per proteggere la superficie dell'obiettivo da polvere o danni, si consiglia di usare un filtro NC per qualsiasi circostanza. Il paraluce dell'obiettivo serve anch'esso a proteggere l'obiettivo.
- Lasciare il coperchio sull'obiettivo quando quest'ultimo non viene usato.
- Quando non si usa l'obiettivo per un lungo periodo di tempo, è necessario proteggerlo dalla ruggine e dalla muffa, conservandolo in un luogo fresco ed asciutto. Non lasciarlo inoltre sotto la luce solare diretta e tenerlo lontano da naftalina o canfora.
- Fare attenzione a non far bagnare l'obiettivo o a non farlo cadere in acqua. Acqua sull'obiettivo può causare malfunzionamenti.
- La plastica rinforzata viene utilizzata per alcuni pezzi dell'obiettivo. Per evitare eventuali danni, non si deve lasciare l'obiettivo in luoghi in cui la temperatura ambiente è eccessivamente elevata.
- Non toccare le parti rotanti quando l'obiettivo è in funzione.

Accessori opzionali	
Filtri a vite da 58 mm diam.	Portaobiettivo morbido N. 62
Paraluce a baionetta HB-10	Teleconvertitori TC-201
Portaobiettivo duro CL-32S	Teleconvertitori TC-14A
Tappo posteriore LF-1	

- Per montare o smontare il paraluce o il filtro sull'/dall'obiettivo quando questo è montato sulla macchina fotografica con messa a fuoco automatica Nikon, regolare il modo di messa a fuoco su M.

Caratteristiche tecniche

Lunghezza focale: 28 mm a 80 mm

Apertura massima: f/3,5 a f/5,6

Costruzione obiettivo: 7 elementi in 7 gruppi

Angolo di campo: 74° a 30°10'

Distanza di messa a fuoco: 0,5 m all'infinito (∞)

Dati distanze: Uscita in fotocamere

Scala lunghezza focale: 28 mm, 35 mm, 50 mm e 80 mm

Messa a fuoco: Tramite anello di messa a fuoco

Controllo zoom: Tramite anello zoom

Scala aperture: f/3,5, 5,6, 8, 11, 16 e 22 sia sulla scala normale che sulla scala di lettura diretta delle aperture

Blocco apertura minima: Inseribile dalla leva del blocco di apertura minima

Diaframma: Completamente automatico

Misurazione dell'esposizione: Con metodo ad apertura massima per le fotocamere AI o fotocamere con sistema di interfaccia CPU; tramite il metodo Stop-Down con le altre fotocamere

Innesto: Nikon a baionetta

Dimensioni attacco: 58 mm (P=0,75 mm)

Dimensioni: ca. 66 mm diam. x 69 mm estensione della flangia; lunghezza totale ca. 77 mm

Peso: ca. 220 gr.

繁體

感謝你對於尼康公司產品的惠顧。
AF Zoom-Nikkor 28-80mm f/3.5-5.6 D型鏡頭具有如下特點：

- 輕巧型變焦鏡頭
 - 最近聚焦距離為0.5m（1.7英尺）
 - 用於3D矩陣測光或3D多傳感器平衡式補光閃光燈的距離信息可以即時地從鏡頭傳到機身。
- 在開始使用你的新鏡頭之前, 請仔細閱讀下面的內容，它使你在現在及未來的幾年里能夠最大限度地利用該鏡頭。

使用須知

- 小心不要弄髒或損壞CPU觸點。
- 不要將下列配件直接安裝于鏡頭上, 它們或會損壞CPU觸點：
PK-1, PK-11型自動延伸環, K1型接環, BR-4型自動接環。
(需要時, 可使用PK-11A代替PK-11, BR-6代替BR-4)
- 其它附件不一定適合於某些照相機機身。有關具體細節請仔細閱讀照相機使用說明書。
- 本鏡頭不能配用DX-1型AF取景器（相對於尼康F3AF相機）。

推薦的對焦屏

尼康相機可選用各種可互換的對焦屏以適應不同型號的鏡頭或不同的拍攝條件。表列在本頁的右方列出能與相機及鏡頭配用的對焦屏型號。

可變光圈

將變焦鏡頭從 28mm推至80mm將會使最大孔徑減小 4/3 /f stop。如果照相機沒有TTL測光, 則需要調整光圈。為此, 鏡頭上設有兩條光圈指示刻線。綠色指示刻線用于焦距設定為 28mm的情況, 黃色指示刻線用于焦距設定為 80mm的情況。對於介于上述二者之間的焦距設定, 則應將光圈環調整在兩條刻線之間。

閃光攝影的處理

由于鏡頭的光圈值是隨鏡頭焦距的設定而變化的, 所以當使用閃光燈進行攝影時, 就需要進行專門的處理。

TTL自動閃光攝影

在推攝或拉攝過程中, 當閃光燈到被攝物的距離接近于自動拍攝的最近或最遠距離極限時, 光圈可能需要進行調整。

非TTL自動閃光攝影或手動閃光攝影

需要對光圈進行微調。通過將光圈置于綠色和黃色兩條指示刻線之間, 可使你在任何一種焦距下都能獲得基本正確的曝光量。

最小光圈鎖定（圖A）

在程序自動或快門優先自動曝光攝影時, 使用最小光圈鎖定鈕將光圈設定在f/22。

1. 轉動光圈環, 將光圈刻度上的f/22對準光圈標志。
2. 將鎖定鈕推向光圈環, 使鈕上的白點對準橙點。
3. 向相反方向撥動鎖定鈕, 即可解除鎖定。

使用鏡頭注意事項

- 使用氣刷清潔鏡頭表面。用柔軟的干淨棉布或鏡頭紙蘸酒精或鏡頭清潔劑除去灰塵和污漬。應從鏡頭中心旋轉地向外擦拭, 注意不要留下痕跡或碰到鏡頭的其它部分。
- 不能使用溶劑或易揮發的化學試劑清潔鏡頭。
- 為了防止鏡頭表面積塵或損傷, 建議在鏡頭上長期裝配NC濾光鏡。遮光罩也助于保護鏡頭。
- 鏡頭不使用時應蓋上鏡頭蓋。
- 長期不用的鏡頭保存在低溫和干燥的地方以防止鏽蝕和長霉。不要存放在陽光直射的地方或有茶和樟腦的環境下。
- 小心不要將鏡頭弄濕或掉入水中, 這將引起鏡頭故障。
- 防止損壞鏡頭外表面的強化塑料。應特別小心避免將鏡頭置于過熱的地方。
- 鏡頭正在動作時, 不要觸碰正在轉動的部件。

可選附件	
58mm螺旋式濾光鏡	62號鏡頭軟袋
卡口罩HB-10	望遠倍率鏡TC-201
硬質鏡頭盒CL-32S	望遠倍率鏡TC-14A
LF-1型鏡頭後蓋	

- 如果鏡頭已經裝在尼康自動照相機機身上, 此時要想裝／拆鏡頭罩或濾光鏡, 須先將調焦方式設置為M。

規格

- 焦距：28mm至80mm
最大光圈：f/3.5至5.6
結構：7片7組
圖像角度：74°。至30° 10'
焦距距離：0.5米（1.7英尺）至無限遠
距離信息：輸入機身
焦距刻度：28mm, 35mm, 50mm和80mm
調焦控制：通過聚焦環來實現
變焦控制：通過變焦環來實現
光圈刻度：f/3.5, 5.6, 8, 11, 16和22, 標準刻度和直接讀取刻度
最小光圈鎖：有
光闌：全自動
測光：對AI相機或帶CPU接口的相機, 使用全閃光圈法測光；對其它相機, 使用光圈收縮法測光
鏡頭接環：尼康型卡口
濾光鏡尺寸：58mm x 0.75mm
外形尺寸：約66mm(直徑) x69mm, (長, 至鏡頭法藍端面), 總長約77mm
重量：約220克

简体

感谢你对于尼康公司产品的惠顾。
AF Zoom-Nikkor 28-80mm f/3.5-5.6 D型镜头具有如下特点：

- 轻巧型变焦镜头
 - 最近聚焦距离为0.5m（1.7英尺）
 - 用于3D矩阵测光或3D多传感器平衡式补光闪光灯的距离信息可以即时地从镜头传到机身。
- 在开始使用你的新镜头之前, 请仔细阅读下面的内容，它使你在现在及未来的几年里能够最大限度地利用该镜头。

使用须知

- 小心不要弄脏或损坏CPU触点。
- 不要将下列配件直接安装于镜头上, 它们或会损坏CPU触点：
PK-1, PK-11型自动延伸环, K1型接环, BR-4型自动接环。
（需要时, 可使用PK-11A代替PK-11, BR-6代替BR-4）
- 其它附件不一定适合于某些照相机机身。有关具体细节请仔细阅读照相机使用说明书。
- 本镜头不能配用DX-1型AF取景器（相对于尼康F3AF相机）。

推荐的对焦屏

尼康相机可选用各种可互换的对焦屏以适应不同型号的镜头或不同的拍摄条件。表列在本页的右方列出能与相机及镜头配用的对焦屏型号。

可变光圈

将变焦镜头从 28mm推至80mm将会使最大孔径减小 4/3/f stop。如果照相机没有TTL测光, 则需要调整光圈。为此, 镜头上设有两条光圈指示刻线。绿色指示刻线用于焦距设定为 28mm的情况, 黄色指示刻线用于焦距设定为 80mm的情况。对于介于上述二者之间的焦距设定, 则应将光圈环调整在两条刻线之间。

闪光摄影的处理

由于镜头的光圈值是随镜头焦距的设定而变化的, 所以当使用闪光灯进行摄影时, 就需要进行专门的处理。

TTL自动闪光摄影

在推摄或拉摄过程中, 当闪光灯到被摄物的距离接近于自动拍摄的最近或最远距离极限时, 光圈可能需要进行调整。

非TTL自动闪光摄影或手动闪光摄影

需要对光圈进行微调。通过将光圈置于绿色和黄色两条指示刻线之间, 可使你在任何一种焦距下都能获得基本正确的曝光量。

最小光圈锁定（图A）

在程序自动或快门优先自动曝光摄影时, 使用最小光圈锁定钮将光圈设定在f/22。

1. 转动光圈环, 将光圈刻度上的f/22对准光圈标志。
2. 将锁定钮推向光圈环, 使钮上的白点对准橙点。
3. 向相反方向拨动锁定钮, 即可解除锁定。

使用镜头注意事项

- 使用气刷清洁镜头表面。用柔软的干净棉布或镜头纸蘸酒精或镜头清洁剂除去灰尘和污渍。应从镜头中心旋转地向外擦拭, 注意不要留下痕迹或碰到镜头的其它部分。
- 不能使用溶剂或易挥发的化学试剂清洁镜头。
- 为了防止镜头表面积尘或损伤, 建议在镜头上长期装配NC泸光镜。遮光罩也助于保护镜头。
- 镜头不使用时应盖上镜头盖。
- 长期不用的镜头保存在低温和干燥的地方以防止锈蚀和长霉。不要存放在阳光直射的地方或有茶和樟脑的环境下。
- 小心不要将镜头弄湿或掉入水中, 这将引起镜头故障。
- 防止损坏镜头外表面的强化塑料。应特别小心避免将镜头置于过热的地方。
- 镜头正在动作时, 不要触碰正在转动的部件。

可选附件	
58mm螺旋式滤光镜	62号镜头软袋
卡口罩HB-10	望远倍率镜TC-201
硬质镜头盒CL-32S	望远倍率镜TC-14A
LF-1型镜头后盖	

- 如果镜头已经装在尼康自动照相机机身上, 此时要想装／拆镜头罩或滤光镜, 须先将调焦方式设置为M。

规格

- 焦距：**28mm至80mm
最大光圈：f/3.5至5.6
结构：7片7组
图像角度：74° 至30° 10'
焦距距离：0.5米（1.7英尺）至无限远
距离信息：输入机身
焦距刻度：28mm, 35mm, 50mm和80mm
调焦控制：通过聚焦环来实现
变焦控制：通过变焦环来实现
光圈刻度：f/3.5, 5.6, 8, 11, 16和22, 标准刻度和直接读取刻度
最小光圈锁：有
光阑：全自动
测光：对AI相机或带CPU接口的相机, 使用全闪光圈法测光；对其它相机, 使用光圈收缩法测光
镜头接环：尼康型卡口
滤光镜尺寸：58mm x 0.75mm
外形尺寸：约66mm(直径) x69mm, (长, 至镜头法蓝端面), 总长约77mm
重量：约220克

■ファインダースクリーンとの組み合わせ表
 ■Table of Recommended Focusing Screens
 ■Tabelle der empfohlenen Einstellscheiben
 ■Tableau des verres de visée recommandés

<div> スクリーン、Screen, Einstellscheibe, Verre, Pantalla, Filtro, 對焦屏・对焦屏 <div> カメラ、Camera, Kamera, Boîtier, Cámara, Fotocamera, 相機・相机 </div> </div>	EC-B	A/L	B	C	E	G1	G2	G3	G4	H1	H2	H3	H4	J	K/P	M	R	S	T	U	F
F5 + DP-30/DA-30	◎	◎	◎		◎									◎	◎						
F4 + DP-20/DA-20			◎		◎									◎	◎						
F3		●	◎		◎									●	●		●	●	●		

■構図の決定やピント合わせの目的には

- ◎： 好適です。
- ： スプリットプリズム部、マイクロプリズム部および十字線部では、ピント合わせができません。周囲のマット面でピントを合わせます。
- 空欄：使用不適當です。ただし、Mスクリーンの場合、撮影倍率¹/₄倍以上の近接撮影に用いられるため、この限りではありません。

F5、F4、F3シリーズ以外のカメラをご使用の場合は、表中の該当する組み合わせを参照してください。（K2、B2、E2スクリーンはそれぞれK、B、Eスクリーンの欄をご覧ください。）

- ◎= Excellent focusing
- = Acceptable focusing
- Split-image rangefinder, microprism or cross-hair area is dim; focus on the surrounding matte area.
- Blank box means not applicable. Since type M screen can be used for both macrophoto-graphy at a 1:1 magnification ratio and for photo-micrography, it has different applications than other screens.
- For the K2, B2 and E2 focusing screens, refer to the columns on the K, B and E screens, respectively. For details, also refer to the specific focusing screen’s instruction manual.

- ◎= Ausgezeichnete Scharfeinstellung
- = Brauchbare Scharfeinstellung
- Schnittbildindikator, Mikrop Prismenfeld oder Fadenkreuzbereich dunkeln ab. Fokussierung auf Einstellscheiben-Umfeld.
- Ein Leerfeld bedeutet: unbrauchbar. Die Einstellscheibe M für Makrofotografie bei einem Abbildungsverhältnis von 1:1 sowie für Mikrofotografie unterscheidet sich bezüglich ihrer Anwendung von den anderen Einstellscheiben.
- Für die Einstellscheiben K2, B2 und E2 siehe die Spalten für die Scheiben K, B bzw. E. Siehe auch die Anleitungen der jeweiligen Einstellscheibe.

- ◎= Mise au point excellente
- = Mise au point passable
- Image coupée au télémètre, zone microprisme ou en toile d’araignée terne. Mise au point autour de la zone tressée.
- Les blancs désignent des verres inutilisables. Comme le verre de type M peut être utilisé pour la macrophotographie à un rapport d’agrandissement de 1:1 aussi bien que pour la microphotographie, son application est différente de celle des autres verres.
- Pour les verres de visée K2, B2 et E2, se reporter respectivement aux colonnes des verres K, B et E. Pour plus de détails, se référer également au mode d’emploi de chaque verre de visée.

■Tabla de pantallas de enfoque recomendadas
 ■Tabella dei filtri di messa a fuoco raccomandati
 ■有關推薦使用的調焦屏的一張表
 ■有关推荐使用的调焦屏的一张表

- ◎= Enfoque excelente
- = Enfoque aceptable
- Telómetro de imagen partida, microprisma o área de cruz filar es oscura; enfoque en el área mate circundante.
- Los blancos significan inaplicable. Como la pantalla de tipo M se usa para macrofotografía a una razón de magnificación de 1:1 así como para microfotografía, su aplicación es distinta a la de las demás pantallas. Para las pantallas de enfoque K2, B2 y E2, vea las columnas de las pantallas K, B y E, respectivamente. Para más detalles, vea también el manual de instrucciones de la pantalla de enfoque específico.

- ◎= Messa a fuoco eccellente
- = Messa a fuoco accettabile
- Mirino ad immagine sdoppiata, microprisma o area a croce di collimazione oscura; mettere a fuoco l'area circostante.
- Il quadrato vuoto significa che non è applicabile. Poiché il filtro di tipo M può essere utilizzato sia per la macrofotografia con rapporto di ingrandimento 1:1 che per la fotomicrografia, esso presenta differenti applicazioni rispetto agli altri filtri. Per i filtri di messa a fuoco K2, B2 e E2, far riferimento alle colonne riguardanti i filtri K, B e E, rispettivamente. Per ulteriori dettagli, fare riferimento al manuale di istruzioni degli specifici filtri di messa a fuoco.

- ◎ 最佳對焦
- 可以接受的調焦
- 分像測距儀, 微稜鏡或十字叉絲區域模糊不清；聚焦在周圍無光澤的區域。
- 空格表示不能配用。因為M型對焦屏能用于倍率为1:1的近攝和顯微攝影，它的用途不同于其它對焦屏。
- 對K2, B2和E2型對焦屏, 可分別參照表K, B和E型對焦屏, 詳見專門相機說明書。

- ◎ 最佳对焦
- 可以接受的调焦
- 分像测距仪, 微棱镜或十字叉丝区域模糊不清；聚焦在周围无光泽的区域。
- 空格表示不能配用。因为M型对焦屏能用于倍率为1:1的近摄和显微摄影，它的用途不同于其它对焦屏。
- 对K2, B2和E2型对焦屏, 可分别参照表K, B和E型对焦屏, 详见专门相机说明书。